

那賀地方 農林水産振興プログラム2019



和歌山県那賀振興局農林水産振興部



目次



那賀地方の農林水産業の概要	1
---------------	---

農業・水産の振興

○農産物の生産を促進します	5
○安全・安心農産物の生産拡大を推進します	6
○農産物及び加工品の販売を促進します	7
○食育と地産地消を推進します	8
○担い手を育成します	9
○鳥獣害対策を推進します	10
○アユの増産を支援します	10

農業・農村の振興

○働きやすい農地をつくります	11
○きめ細やかな基盤整備を実施します	12
○ため池の改修を進めます	13
○農地転用と地籍調査	14
○農村地域の営農活動を支援します	15
○和歌山平野の総合的な排水対策を推進します	16

森林・林業の振興及び山村の活性化

○森林資源の循環利用を促進します	17
○森林の公益的機能を向上させます	18
○企業等と連携して森林を守ります	19
○緑育を推進します	20

那賀振興局農林水産振興部相談窓口	21
------------------	----



■ 那賀地方の農林水産業の概要

那賀地方の農業は、紀の川を中心にした平野部と山間部で、カキやモモ、柑橘、キウイフルーツ、イチジクなどの果樹や、タマネギ、イチゴなどの野菜の栽培が盛んです。

主な作物の栽培状況は、果樹では、モモ584ha、カキ637ha、温州ミカン825ha、ハッサク546ha、野菜ではタマネギ85ha、イチゴ24haとなっています。

農業産出額（平成28年農林水産統計）は192億3千万円で、果樹が125億4千万円、野菜が32億円となっています。

那賀地域各市の農作物の栽培面積等

H31年2月末現在

項目	市町村別	県合計			管内合計			紀の川市			岩出市			県内における紀の川市の順位	
		H17	H22	H27	H17	H22	H27	H17	H22	H27	H17	H22	H27		
総世帯数(戸)		384,880	393,553	392,332	40,298	42,771	44,231	22,508	23,226	23,457	17,790	19,545	20,774		
総農家数(戸)		36,531	33,799	29,713	5,843	5,439	4,850	4,882	4,527	4,028	961	912	822		
主要品目の栽培面積(ha)	果樹	温州ミカン	8,020	7,970	7,800	964	867	825	962	865	824	2	2	1	4
		ハッサク	1,260	1,120	999	594	545	546	588	540	540	6	5	6	1
		モモ	793	780	767	587	577	584	585	574	582	2	3	3	1
		カキ	2,940	2,820	2,690	676	654	637	674	652	635	2	2	2	3
		イチジク	95	93	99	78	78	83	75	75	80	3	3	3	1
		ウメ	5,140	5,630	5,540	213	201	182	210	198	179	3	3	3	5
		キウイフルーツ	171	152	152	95	84	88	94	83	87	1	1	1	1
	野菜	ホウレンソウ	147	108	95	22	29	29	17	25	26	5	4	3	1
		イチゴ	61	48	42	32	29	24	30	27	22	2	2	2	1
		タマネギ	167	127	117	115	90	85	105	85	81	10	5	4	1
		ネギ	101	86	75	26	30	21	22	26	19	4	4	2	2
花き	スプレイぎく	41	39	32	12	11	11	12	11	9	-	-	-	-	

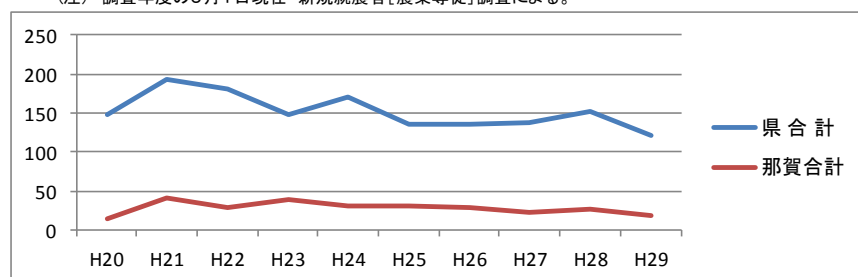
(注) 農林業センサス、国勢調査、耕地面積調査、特産果樹生産動態等調査、市町村別統計検討協議会調査、農業水産振興課調べ結果による。「-」事実のないもの。

那賀地方での新規就農者は、立地が京阪神地域の都市部に近いことから、農家の後継者のほとんどが、一度他産業に就業することが多いため、新規学卒者の就農者が少なく、Uターンや他府県からの新規参入者が中心となっています。

年度別新規就農者の推移

調査年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
県合計	147	193	180	149	171	136	135	137	153	122
那賀合計	14	41	28	39	31	32	29	22	27	18
形態別	新規学卒者	5	8	2	3	0	0	0	0	0
	Uターン就農者	4	18	12	13	9	24	18	8	17
	新規参入者	3	5	5	12	17	5	7	8	6
	農業法人等への就農者	2	10	9	11	5	3	4	6	4

(注) 調査年度の5月1日現在 新規就農者[農業専従]調査による。



★ミッション政策

モモの継続的な出荷体制の強化による産地ブランドの向上を図ります。

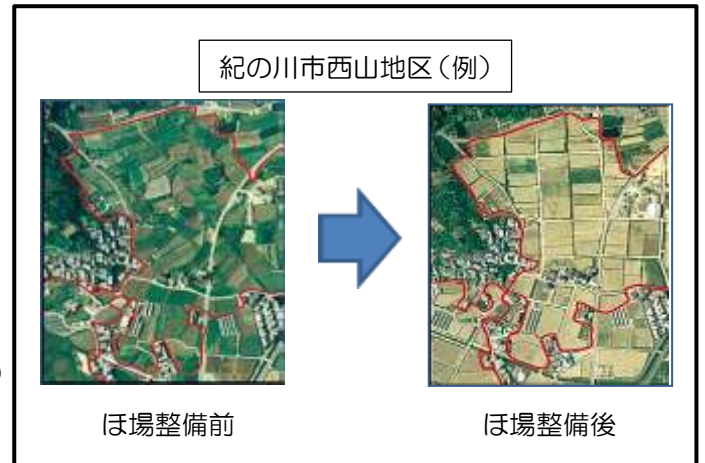
農業基盤の整備について、那賀地方では、温暖な気候や大消費地の大阪に近い恵まれた立地条件にありながら、野菜・施設園芸農業に対応するための整備が進んでいません。

持続可能な農業の競争力強化を実現するため、露地野菜や施設園芸に対応できる汎用性の高い、高機能な水田整備（ほ場整備）を推進しています。

那賀管内のほ場整備実施済及び実施中面積 12地区 181.1ha

ほ場整備のメリット

- ① 集積のメリット（営農の効率化・大規模ハウスの建設可能）
- ② 用水整備が可能（効率的なかんがい可能）
- ③ ほ場毎に地下水位をコントロール（乾田化）
- ④ ほ場毎に農道を整備
- ⑤ 担い手への農地集積が進めやすい
- ⑥ 区画整形による農作業の効率化（労働時間が60%に縮減）

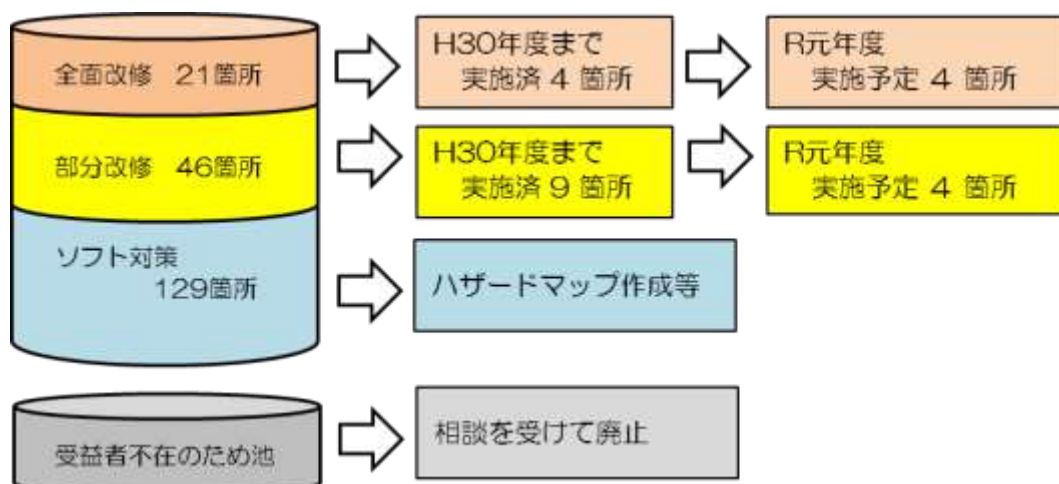


★ミッション政策

また、将来の大規模地震や集中豪雨に備え、早期にため池の安全度を向上させるために対策の視点を利水対策から防災・減災対策に切り替え、ため池改修を加速させています。

改修計画：県が主体となって取り組む那賀管内の受益面積5ha以上、貯水量1,000m³以上の196箇所のため池を対象。（県全体772箇所）

計画期間：H25年度～R8年度の14ヶ年



那賀地方の森林は、約 12 千 ha（全区域面積の 45.3%）あり、その内、スギやヒノキの人工林は約半数（約 6 千 ha）を占めています。

この人工林について、適正な整備を進めるための間伐に加え、森林資源の循環利用のための主伐を行い、素材生産量の増大を図り、木材の利用（原木市場、製材加工事業者、木質バイオマス発電施設等への流通）を推進する取組を進めます。



素材生産状況



間伐により適正に整備された人工林

林業に適した森林（経済林）と森林保全を行う森林（環境林）を明確に区分する森林ゾーニングによる施策の選択と集中を行い、産業政策として「林業・木材産業の成長産業化」を進めるとともに、環境政策として「多様で健全な森林づくり」を進めます。

＜ 森林ゾーニング面積内訳表 ＞

（単位：ha） H28.10 月現在

区 分	森林面積	経済林（内、重点エリア）	環境林
那賀振興局	11,829	3,502 （2,045）	8,327
紀の川市	10,427	3,435 （2,045）	6,992
岩出市	1,402	67 （ 0 ）	1,335

（注）和歌山県森林・林業総合戦略の基礎数値

今年度から始まる新たな森林管理システムにより、森林所有者に適切な森林の管理を促すため責務が明確化されます。森林所有者自らが森林の経営管理を実行できない場合は、森林所有者から委託を受ける市が森林の経営管理を行い、整備の行き届いていない人工林の整備を促進します。

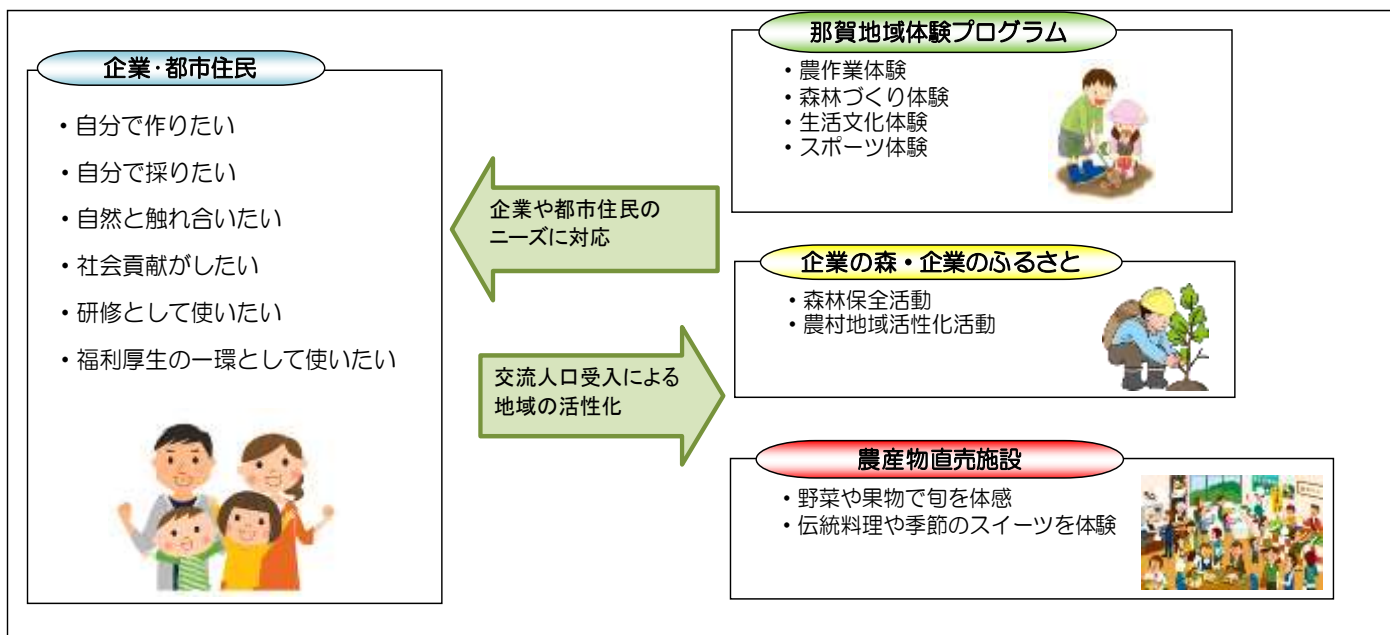
★ミッション政策

森林組合の主伐技術力の向上のため、主伐研修を実施し、素材生産量の増大を図ります。

那賀地方を活性化する継続的な取組

県内随一の農村地帯「那賀地方」をフィールドに、振興局及び関係機関が一体となり、農業をはじめとする様々な体験を通して、企業や都市住民との交流を進めます。

那賀地域を活性化するために・・・



収穫体験



農作業体験



加工体験



森林づくり体験

農業・水産の振興



- 農産物の生産を促進します 5
- 安全・安心農産物の生産拡大を推進します 6
- 農産物及び加工品の販売を促進します 7
- 食育と地産地消を推進します 8
- 担い手を育成します 9
- 鳥獣害対策を推進します 10
- アユの増産を支援します 10

■農産物の生産を促進します

○モモの安定経営対策に取り組みます

★ミッション政策

継続的な出荷体制の強化による産地ブランドの向上を図ります。

- ・優良品種導入（つきあかり・さくひめ）
- ・病害虫（モモせん孔細菌病、カイガラムシ対策等）の効果的な防除技術の向上



モモせん孔細菌病対策研修

○イチゴの県育成品種である「まりひめ」の高品質安定生産に取り組みます

- ・花芽検鏡による定植適期の指導
- ・育苗マニュアルを活用した優良苗育成技術の指導並びに炭そ病検定の実施
- ・低コストの花芽分化促進技術の推進

○果樹産地の再編整備を支援します

- ・園内道整備による省力化
- ・防風ネットの整備など気象災害に強い園地づくり
- ・優良品種への改植

○野菜・花きの産地強化を支援します

- ・園芸施設の耐候性の高度化
- ・燃油高騰に対応した省エネ対策
- ・情報通信技術（ICT）を活用した環境制御の導入
- ・露地栽培における省力化や業務用野菜の作付け推進

2018 実績

- 地域特産果樹の高品質安定生産
 - ・モモせん孔細菌病対策研修会 1回
- イチゴの高品質安定生産
 - ・間欠冷蔵処理 開花約7日前進化、技術導入 4件
 - ・天敵によるハダニ類の防除 天敵導入 7件
- 果樹産地再編整備
 - ・防風ネットの設置 208a、9件
 - ・園内道の整備 170a、9件
- 野菜・花きの産地強化に対する支援
 - ・施設高度化、省エネ技術導入 5件

■安全・安心農産物の生産拡大を推進します

○安全・安心農産物産地の確立に向けGAPを推進します

J A等と連携し、農薬・肥料の適正使用や出荷段階での残留農薬検査の取組を支援するとともに、農業生産工程管理(GAP)の導入に取り組みます。

(R元年度予定)

- GAP導入マニュアル作成
- GAP認知度の向上を図る啓発研修会開催
- GAP指導員の育成
- モデル経営体の育成



GAP 研修会

○環境保全型農業を推進します

環境保全型農業を志向する農業者に対する研修会の開催やエコ農業実証モデル園の設置を通じ、環境保全型農業や有機農業の技術向上に取り組みます。

(R元年度予定)

- 研究機関等による栽培講演会の開催
- 現地栽培研修会の開催(果樹、野菜)
- 先進的な栽培技術の実証展示(エコ農業実証モデル園)



現地研修会

2018実績

○安全・安心農産物の生産推進

- GAP研修会の開催 1回 農業環境・鳥獣害対策室共催
- 残留農薬検査実績 14品目

○環境保全型農業の推進

- 紀の川市環境保全型農業グループ
研修会 5回
食育活動の実施
川原小学校(ジャガイモ、ニンジン、タマネギの植え付け等作業体験、収穫物を使ったカレー作り)
竜門小学校(ダイコン、ジャガイモ、タマネギの植え付け等体験)
名手小学校(トウモロコシ、ダイコンの播種等作業体験)
- 那賀地方有機農業推進協議会
研修会 2回
消費者との交流(田植え、稲刈り、モモ収穫体験の実施)

■農産物及び加工品の販売を促進します

○農業者や JA、加工事業者の県内外での販売促進活動を支援します

アンテナショップ「わかやま紀州館」や百貨店への出店、大型見本市、商談会などへの出展を支援します。

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・全国食の逸品 EXPO | 8月 |
| ・和歌山県産品マッチング商談会 | 10月 |
| ・わかやま産品商談会 in 和歌山 | 秋ごろ |
| ・ふるさと祭り東京2020 | 1月 |
| ・わかやま産品商談会 in 大阪 | 2月 |
| ・スーパーマーケットトレードショー2020 | 2月 |
| ・FOODEX JAPAN2020 | 3月 ほか |



商談会への出店支援

○農産物及び加工品の輸出を支援します

JA紀の里が取り組む、台湾、香港などへのモモの輸出に対する支援やイチゴなど優良な農産物の輸出に必要な防除体系の確立や選果選別、輸送方法の検討を行います。

また、輸出に意欲のある農業生産者、加工事業者の掘り起こしを行います。

○地理的表示保護制度の認定を支援します

「あら川の桃」の認定に向けた申請手続きや、那賀地域の農産物ブランドの新規認定を支援します。

○企業への産地体験メニューを提案します

- ・企業の福利厚生向けの、果樹園を活用した体験メニューや活用方法を提案します。
- ・「企業の森」への来訪者が、地域の文化や農業を体験できる体制づくりをすすめます。

2018実績

○大型見本市、商談会などへの出展等

- | | | | |
|-----------------------|----|------|----|
| ・わかやま産品商談会 in わかやま | 9月 | 出展企業 | 4社 |
| ・ふるさと祭り東京2019 | 1月 | 出店企業 | 3社 |
| ・わかやま産品商談会 in 大阪 | 2月 | 出展企業 | 4社 |
| ・スーパーマーケットトレードショー2020 | 2月 | 出展企業 | 2社 |

○JAPAN EXPO THAILAND 2019への出品(JA紀の里) イチゴ 93ケース(約100kg)

○モモ輸出への取組

- ・防除暦作成指導、選果徹底の指導(3回)

○モモの輸出実績(JA紀の里扱い)

- ・台湾向け 63t(対前年比 147%)
- ・香港向け 8t(対前年比 80%)

■食育と地産地消を推進します

○食育に取り組みます

地域の農業を子供に伝える活動として、小学校への県産農産物の提供や、小中学校・高校での出前授業を行います。

また、各農業者グループが実施する食育活動を支援します。

(R元年度予定)

- ・出前授業 7校(小学校、中学校、高校)
ウメ、カキ、ミカン、モモ、ねごろ大唐など



○地産地消に取り組みます

地場産みその学校給食への利用促進や消費者交流イベントの開催を支援し、生活研究グループ等と連携した地産地消活動に取り組みます。

(R元年度予定)

- ・消費者交流イベントの開催
- ・郷土食伝承 2校(中学校)



郷土食カフェ

2018実績

○食育の取組

- ・出前授業(ウメ、カキ、ミカン、モモ、ねごろ大唐、梅干し)
小学校 6校(662人)
- ・郷土食伝承(雑煮、なばな料理) 中学校 2校(505人)
- ・梅干し加工体験(紀の川梅干振興協議会) 高校 1校(14人)
- ・農業者グループ食育活動 小学校 3校

○地産地消の取組

- ・生活研究グループ活動支援
那賀地方、紀の川市、岩出市各グループの活動支援
- 郷土食カフェ開催支援
H30年10月18日 緑花センター
参加者150人

■担い手を育成します

○新規就農者を支援します

新規就農者の就農後の定着を図るため、就農に際して必要な経済的支援や技術・経営指導を行います。

(R元年度予定)

- ・就農相談 随時(各種補助制度の説明等)
- ・研修会の開催 5回(栽培研修など)



新規就農者現地研修会

○加工に取り組む農業者を支援します

紀の川梅干の生産振興と販路拡大、モモやナバナなど地域特産品の活用と商品化、販路開拓、加工グループの運営、6次産業化などの支援を行います。

(R元年度予定)

- ・加工品メニュー作り、試作支援
- ・加工体験支援(みそ、ジャム、梅干し等)



桃りゃんせ夢工房の加工品づくり

2018実績

○新規就農者への支援

- ・就農相談、就農後・研修中フォローアップ
就農相談 16名(回数16回)、フォローアップ 25回
- ・研修会の開催
野菜(3回)、果樹(1回)、基礎研修(1回)、経営研修会(1回)
- ・新規就農者数 18名(平成30年5月1日調査)
- ・H30年度青年就農給付金新規受給者数 開始型2名

○加工に取り組む農業者への支援

- ・みそ加工伝承塾の開催 2回(20人)、ジャム加工体験 12回(149人)
(桃りゃんせ夢工房)
- ・加工グループ活動支援
桃りゃんせ夢工房、愛SUNさん工房

■鳥獣害対策の強化と有害鳥獣捕獲を推進します

野生鳥獣による農作物被害を軽減するため、侵入を防ぐ防護柵の設置やイノシシ・アライグマの有害捕獲の実施など、各市の鳥獣害対策の取組を支援します。

(R元年度予定)

- ・捕獲技術向上を目的とした研修会の開催
- ・民間企業等と連携した有害捕獲システムの研究



鳥獣捕獲研修会



補助事業を活用し
防護柵を設置

2018実績

○農作物鳥獣害防止総合対策事業（県単）

- ・紀の川市 防護柵設置 (13戸、573a、5,250m)
有害鳥獣捕獲支援 (イノシシ753頭、アライグマ363頭、カ37頭)
- ・岩出市 狩猟免許取得支援 (わな猟10名、銃猟4名)
有害鳥獣捕獲支援 (イノシシ379頭)

○わな研修会の開催

開催日 平成30年9月27日
開催内容 座学、現地
参加者数 18名

■アユの増産を支援します

資源保護及び内水面漁業の振興を目的として、紀の川で実施する稚鮎放流事業を支援します。

- ・紀の川流域 4月上旬～10月下旬

2018実績

- ・稚鮎放流量 6,348kg 12回



稚鮎の放流



農業・農村の振興



- 働きやすい農地をつくります 11
- きめ細やかな基盤整備を実施します 12
- ため池の改修を進めます 13
- 農地転用と地籍調査 14
- 農村地域の営農活動を支援します 15
- 和歌山平野の総合的な排水対策を推進します 16

■働きやすい農地をつくります

○営農労力の省力化と低コスト化を実現します

- ・中山間総合整備事業

大規模なほ場整備や農道整備により営農労力の省力化と低コスト化を実現します。

紀の川市下丹生谷地区（R元年度完成予定）

事業主体：県

ほ場整備 13.9ha、農道 596m

総事業費：700,000千円

R元年度事業費：67,123千円



施工中の「ほ場整備」下丹生谷地区

紀の川市貴志川町尼寺地区（R4年度完成予定）

事業主体：県

ほ場整備 27.3ha

総事業費：802,000千円

R元年度事業費：100,000千円



「ほ場整備」実施後（イメージ写真）

2018実績

○中山間総合整備事業

- ・紀の川市下丹生谷地区

事業費 139 百万円 進捗率 90%

事業内容 工事費、測量試験費、用地買収補償費一式

- ・紀の川市貴志川町尼寺地区

事業費 60 百万円 進捗率 7%

事業内容 測量試験費一式

■ きめ細やかな基盤整備を実施します

○小規模な農道や用排水路を整備します

- 団体営農業基盤整備促進

基盤整備や水利施設等の整備を地域の実情に応じて実施します。

(事業概要)

事業主体：紀の川市

R元年度事業費：20,000 千円

実施予定地区：紀の川市藤井、紀の川市桃山町調月地区

事業内容：農業用排水路改修 240m



農作業道整備

- 県単小規模土地改良事業

地域に密着した小規模な農業用道路や農業用排水路などを整備します。

(事業概要)

事業主体：市、土地改良区

R元年度事業費：67,590 千円

実施予定地区：13地区

事業内容：道路整備 2,000m、水路整備 425m、危険ため池整備 2箇所



水路の整備

2018 実績

○団体営農業基盤整備促進

実施地区 2地区 事業費 16,660千円

事業内容 ポンプ施設1式(紀の川市貴志川町長山)

農業用排水路改修 12m(紀の川市桃山町調月)

○県単小規模土地改良事業

実施地区 14地区 事業費 27,696千円

事業内容 道路整備 381m、水路整備 155m、危険ため池整備 1箇所

■ため池の改修を進めます

○災害時に備え、危険度の高いため池の改修等を推進します

★ミッション政策 ため池改修加速化計画の推進

・ため池改修加速化計画（H25 新政策） 工期：H25～R8

紀の川市 61 池、岩出市 6 池（全面・部分改修）

（受益面積 5ha 以上、貯水量 1,000 m³ 以上）

ハザードマップ作成支援、 受益者不在のため池を廃止



部分改修



全面改修

R元年度改修ため池：事業主体：県

中の池	（紀の川市桃山町最上）：堤体工一式	事業費	57,000 千円(R3 完了)
奥の池下	（紀の川市貴志川町丸栖）：洪水吐工一式	事業費	25,700 千円(R元完了)
桜池	（紀の川市桃山町調月）：洪水吐工一式	事業費	11,500 千円(R元完了)
赤山池	（紀の川市桃山町最上）：洪水吐工等一式	事業費	43,900 千円(R元完了)
小池	（紀の川市東大井）：設計等一式	事業費	10,700 千円(R2 完了)
野末池	（紀の川市上田井）：設計等一式	事業費	8,900 千円(R2 完了)
住持池	（岩出市根来）：堤体工等一式	事業費	74,700 千円(R元完了)
大池(山)	（岩出市山）：仮設工一式	事業費	28,500 千円(R3 完了)

2018実績

○ため池改修 H30年度事業費：331 百万円

（全面改修）

春日池 紀の川市東三谷（完了）

中の池 紀の川市桃山町最上

奥の池下 紀の川市貴志川町丸栖

住持池 岩出市根来

大池（山） 岩出市山

（部分改修）

桜池 紀の川市桃山町調月

■農地転用と地籍調査

○優良農地の確保に努めます

農地法の原則に基づき紀の川市、岩出市の協力のもと、農地転用の許認可を行い、食料供給の基盤である優良農地の確保と住宅地や工場用地などの非農業的土地利用について調整を図ります。

○地籍調査を推進します

一筆ごとの土地の所有者・地番・地目を調査の上、境界と面積を確定することにより、あらゆる施策の基礎資料として活用します。

事業主体：紀の川市

R元年度事業費：419,870千円

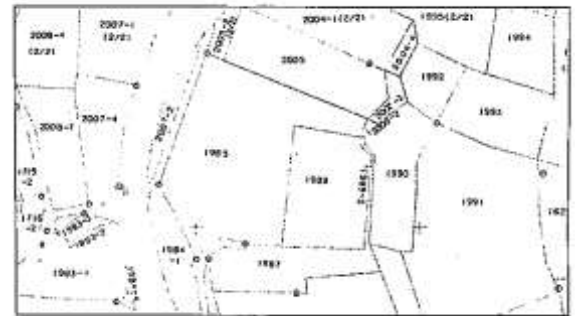
事業量：15.55k㎡

竹房、高野の一部、他19地区

●字限図(地籍調査前)



●地籍図(地籍調査後)



2018実績

○農地転用実績

4条(所有者自ら転用)	紀の川市	12件	7,541.00㎡
	岩出市	8件	4,184.00㎡
5条(所有者以外が転用)	紀の川市	77件	92,444.37㎡
	岩出市	66件	94,611.06㎡
合計		163件	198,780.43㎡

○地籍調査

- H30年度事業費
紀の川市 285,356千円
- H30年度末時点の進捗率
紀の川市 86.0%
岩出市 100.0%(完了)

地籍調査(イメージ)



■農村地域の営農活動を支援します

○地域ぐるみで行う共同活動を支援します

- ・多面的機能支払交付金（H19～）

R元年度事業費：114,965千円

農地や農業用水等の資源を守るために、地域ぐるみで行う共同活動（水路の泥上げなど）を支援します。

対象者：農業者、地域住民、自治会等から構成

される市の認定を受けた活動組織



共同活動（植栽活動）

○条件不利な中山間地域を支援します

- ・中山間地域等直接支払交付金（H12～）

R元年度事業費：63,268千円

中山間地域において、平野部の平らな農地と比べ、農産物を生産するうえで不利な条件を補うための支援を行います。

対象者：市と協定を結んだ農業者



中山間直接支払い 協定農地

○地域再発見に必要なサポートを行います

- ・水土里のむら機能創出支援事業（H17～29）
- ・農業・農村むら機能活性化支援事業（H30～）

過疎集落支援総合対策の関連施策として、地域住民自らが地域を知り、考え、行動するワークショップを通じた機運づくりを支援します。



地域住民による話し合い

2018実績

○多面的機能支払交付金：H30年度事業費 104,668千円

- ・農業維持支払交付金 55地区（1,842 ha）
- ・資源向上（共同活動） 49地区（1,714 ha）
- ・資源向上（長寿命化） 48地区（1,633 ha）

○中山間地域等直接支払：H30年度事業費 63,268千円

- ・47協定（518 ha）

○和みのむら活性化支援モデル事業 2地区（長原北まちおこしねっと）
（池田新まちづくりネット）

■和歌山平野の総合的な排水対策を推進します

○農林水産省所管国営総合農地防災事業「和歌山平野地区」での事業を推進します

県は、国が行う紀の川中下流域の総合的な排水対策を円滑に推進するため、国、関係市、改良区、地元住民との調整を行います。

対象エリア：和歌山市、紀の川市、岩出市

総事業費：456 億円

受益面積：4,306ha

事業期間：H26 年度～R10 年度

事業主体：農林水産省

主要工事：農業用排水路の改修・バイパス水路整備 延長 45km

排水機場の改修等 5箇所、洪水調整池 8箇所



H25.9.15～16 台風18号
冠水緊急対応（岩出市）

完 成



2018実績

○水路施設の改修・新設等工事

- ・2路線完成（紀の川市西大井地内、岩出市岡田～紀の川市下井阪地内）
- ・2路線継続施工中（紀の川市桃山町地内、岩出市金屋・畑毛地内）

森林・林業の振興及び山村の活性化



- 森林資源の循環利用を促進します 17
- 森林の公益的機能を向上させます 18
- 企業等と連携して森林を守ります 19
- 緑育を推進します 20

■森林資源の循環利用を促進します

○素材生産量の増大を図ります

★ミッション政策

森林組合の主伐技術力の向上のため、民間素材生産事業体を講師に迎え主伐研修を実施し、成熟しつつある森林資源の循環利用を促進し、素材生産量の増大を図ります。

・低コスト林業の推進

低コスト林業による素材増産・持続的な林業経営に向けて、森林組合と民間素材生産事業体との連携強化及び路網整備による生産性、収益性の向上を図ります。

また、全国でも有数の緑化木生産地（紀の川市桃山町）の育苗技術を活かした山行き苗の生産に係る調査・研究を種苗生産事業体と協働で実施し、低コスト林業に向けた取組を推進します。



コンテナ苗の育成支援



保育施設への木製品整備

○紀州材利用を促進します

紀州材の公共建築物への活用や木製品の整備を積極的に働きかけ、民間には補助制度を活用して、紀州材の需要拡大を図ります。

○山村資源である特用林産物の栽培を支援します

小面積の栽培でも副収入が得られ、長期に栽培できる花木（サカキ・ヒサカキなど）や山菜（イタドリなど）などの栽培にかかる情報を提供するとともに、栽培の支援を実施します。



サカキ・ヒサカキの栽培指導

2018 実績

○低コスト林業の推進

- ・素材生産量 1, 621 m³
- ・作業道の開設 3, 771 m



素材生産の状況

■森林の公益的機能を向上させます

○治山事業を実施します

水源のかん養、台風や豪雨等による災害の防備、生活環境の保全等の公益的機能を持つ森林を保安林に指定し、その機能の維持及び回復を図るために治山事業を実施します。

・復旧治山事業

山地災害の拡大防止のため、山腹崩壊地や浸食した土砂が異常に堆積している溪流の復旧工事を実施します。

・県土防災対策治山事業

小規模な山腹崩壊地や治山施設災害の復旧工事及び山地災害の拡大防止に必要な機能を維持するための復旧工事を実施します。

・保育事業

健全な森林の育成のため、水源かん養機能が著しく低下している森林を対象に森林整備（本数調整伐）を実施します。



復旧治山事業 谷止工

○森林病虫害被害防除対策を実施します

健全な森林を保ち公益的機能を確保するため、松くい虫防除対策を実施します。



県土防災対策治山事業 土留工、緑化工

○森林を適正に管理します

森林の違法な開発を防止するため、林地開発許可制度に基づき開発を行う事業者を指導します。また、保安林の適正な管理と施業要件の見直しを計画的に行い、森林の持つ機能の維持・向上を図ります。

2018 実績

○復旧治山事業

- ・実施場所：紀の川市中畑字神子平地内
- ・事業費：18,903 千円
- ・事業内容：谷止工(コンクリート)2基

○県土防災対策治山事業

- ・実施場所：紀の川市桃山町最上字田鶴木地内
- ・事業費：12,707 千円
- ・事業内容：土留工(コンクリート)1基 緑化工

○保育事業

- ・実施場所：紀の川市中津川字坊主尾地内
- ・事業費：2,208 千円
- ・事業内容：森林整備（本数調整伐）4.16ha

○森林病虫害被害防除事業

- ・実施場所：紀の川市中津川地区と葛城高原周辺の松林
- ・事業内容：松くい虫防除対策 空中散布 116ha 地上散布 5ha 伐倒駆除 50 m³

■企業等と連携して森林を守ります

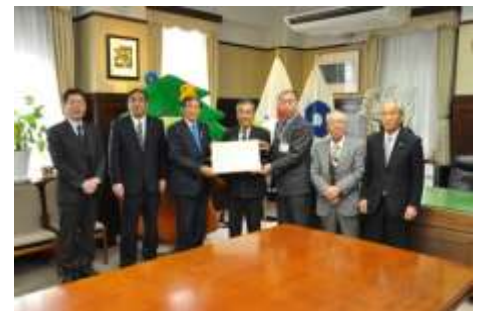
○「企業の森」を推進します

企業参加による環境保全活動を推進するため、間伐等の作業が必要な森林を「企業の森」候補地として選定し、京阪神からの交通アクセスの利便性を活かし、企業へのPR・誘致活動に取り組みます。

平成30年6月に森林保全活動を開始した「日本ルナの森」や令和元年度から本格的な森林保全活動を開始する「切畑・津田工業の森」の関係者と地元との交流を、様々な体験メニューを活用して支援します。



「日本ルナの森」森林保全活動



津田工業株式会社との調印式

2018実績

- 津田工業株式会社 「切畑・津田工業の森」（協定期間：H31.2～10年間）
場 所：紀の川市切畑地内 0.40ha
2月14日：森林保全・管理協定を締結
(R元年度に初めての森林保全活動を実施予定)
- 日本ルナ株式会社 「日本ルナの森」（協定期間：H29.3～10年間）
場 所：紀の川市中畑地内 1.99ha
6月17日：間伐体験を実施
(R元年度は引き続き間伐体験を実施予定)

■その他の那賀地方の企業の森

- パナソニック株式会社エナジー社 「パナソニック『えがおの森 紀の川』」
(協定期間：H23.4～10年間)
場 所：紀の川市神通地内 4.37ha
- TOTO株式会社 「TOTOの森」（H31.3に協定終了）
場 所：紀の川市中津川地内 3.89ha
- イオン株式会社、財団法人イオン環境財団 「イオンの森 調月」
場 所：紀の川市桃山町調月地内 36.00ha (H22.7に協定終了)

■緑育を推進します

○小中学生への森林・林業教室を開催します

森林の持つ機能を理解してもらい、また林業についての知識や認識を高めてもらうため、緑育として、森林での間伐体験、教室での授業などを市と連携して行います。

・R元年度実施予定 12校



森林・林業教室

○キノピー教室を開催します

保育園・幼稚園を対象に、キノピー教室を通じて、森林について関心を持ってもらう取組を、市と連携して行います。



キノピー教室

2018実績

○緑育推進事業実施校（12校）

紀の川市

- ・川原小学校
- ・竜門小学校
- ・長田小学校
- ・鞆淵小学校
- ・麻生津小学校
- ・調月小学校

岩出市

- ・岩出小学校
- ・上岩出小学校
- ・中央小学校
- ・山崎小学校
- ・山崎北小学校
- ・根来小学校

○キノピー教室実施数（13カ所）

紀の川市

- ・こばと保育所
- ・なるき保育所
- ・八王子保育所
- ・智徳幼稚園
- ・川原保育所
- ・竜門保育所
- ・名手保育園
- ・長田保育所
- ・鞆淵保育所
- ・中貴志保育所
- ・丸栖保育所
- ・東貴志保育所
- ・西貴志保育所



那賀振興局農林水産振興部相談窓口

URL : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/130200/01/gyomu01.html>

■農業水産振興課

電話：0736-61-0025

- 新規就農者への支援
- 女性農業者の支援、食育・地産地消の推進
- 特産果樹の高品質安定生産
- 果樹産地の再編整備
- 野菜・花きの産地強化
- 県産農産物等の販売促進等活動
- 農産物等の輸出
- 地理的表示保護制度
- 環境保全型農業の推進
- 安全・安心農産物の生産
- 鳥獣害対策の推進
- 内水面漁業の振興

■農地課

電話：0736-61-0017

- 営農労力の省力化と低コスト化
- 収益性の高い基盤整備・きめ細やかな基盤整備
- 小規模な農道と用排水路の整備
- 危険度の高いため池の改修
- 優良農地の確保(農地転用)
- 地籍調査に関すること
- 地域での共同活動・中山間地域の支援
- 地域再発見に必要なサポート(ワークショップ)
- 和歌山平野の総合的な排水対策

■林務課

電話：0736-61-0015

- 低コスト林業・企業の森の推進、都市との交流
- 紀州材利用促進
- 森林病虫害被害防除対策
- 森林・林業教室・キノピー教室
- 治山事業の推進
- 保安林・林地開発関係

那賀地方農林水産物食材コレクション

URL : <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/130200/nagashokuzaicollection/index.html>